



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロット」

株式会社ロッテホールディングス  
2026年4月24(金)

## ロッテの余剰食品の寄付実績（2025年度）について ～食品ロス削減に向けた取り組み～

株式会社ロッテ（代表取締役社長執行役員 中島英樹、以下 ロッテ）は、2022年より、一般社団法人 全国食支援活動協力会（代表理事 石田惇子）を通じて、フードバンクやこども食堂に余剰食品＊を定期的に寄付しています。2025年度は、菓子等を3,403ケース（180,568個）を寄付しました。

＊賞味期限又は消費期限に達していないが、出荷期限又は店頭での陳列期限を過ぎた当社製品

ロッテでは、サステナビリティ目標「ロッテ ミライチャレンジ 2048」を掲げて、サステナビリティ経営を推進しています。その中で、2028年度までにFLW（食品ロスおよび食品廃棄物）を50%以上削減（原単位、2019年度比）する目標を掲げて取り組みを推進しています。2024年度実績で31%削減を実現しました。ロッテは需要予測精度の向上に努めており、余剰食品の発生抑制に取り組んでいます。しかしながら、やむを得ず発生してしまった余剰食品については、フードバンクやこども食堂に定期的に寄付することで、必要とされている方々に有効活用いただき、食品ロスの削減に努めています。



ロッテ ミライ  
チャレンジ 2048

創業100周年までに、未来のために実現したいこと

ロッテ サステナビリティ目標「ロッテ ミライチャレンジ 2048」

<https://www.lotte.co.jp/corporate/sustainability/>

### ■一般社団法人 全国食支援活動協力会

全国食支援活動協力会は全国のフードバンクやこども食堂と食品寄付を行う事業者等を効率的につなぐシステム「**ミールズ・オン・ホイールズ ロジシステム**」を推進している中間支援団体です。ロッテは、同会と協業して余剰食品の効率的で持続可能な寄付に取り組んでおり、環境省と消費者庁の主催する「令和6年度 食品ロス削減推進表彰」の「審査委員会 委員長賞」を受賞しました。

<https://www.lotte.co.jp/info/pdf/20241001101330.pdf>

